

ことばの教室だより

千葉市立幕張小学校

令和5年9月

前期の後半がスタート

長く暑い夏休みが終わりました。元気な子どもたちの声で、学校に潤いが戻ってきたように感じます。9月から様々な行事があり、子どもたちが活躍する場がたくさんあります。まだまだ暑い日が続くようです。体調管理には十分配慮して、学校生活のリズムを早く取り戻し、元気に過ごしていけるといいですね。

9月の予定



日	月	火	水	木	金	土
8/27	28 夏休み明け集会	29 指導開始	30	31 委員会活動	9/1 5時間目: 避難訓練及び 引き渡し訓練	2
3	4 夏休み校内 作品展(~8日)	5	6	7	8	9
10	11	12 B5日課	13 B5日課	14 B5日課	15 B5日課 子守神社祭礼	16 子守神社 祭礼
17 子守神 社祭礼	18 祝 敬老の日	19 市教研 B5日課	20	21	22	23 祝 秋分の日
24	25	26	27	28	29	30

☆お知らせ☆

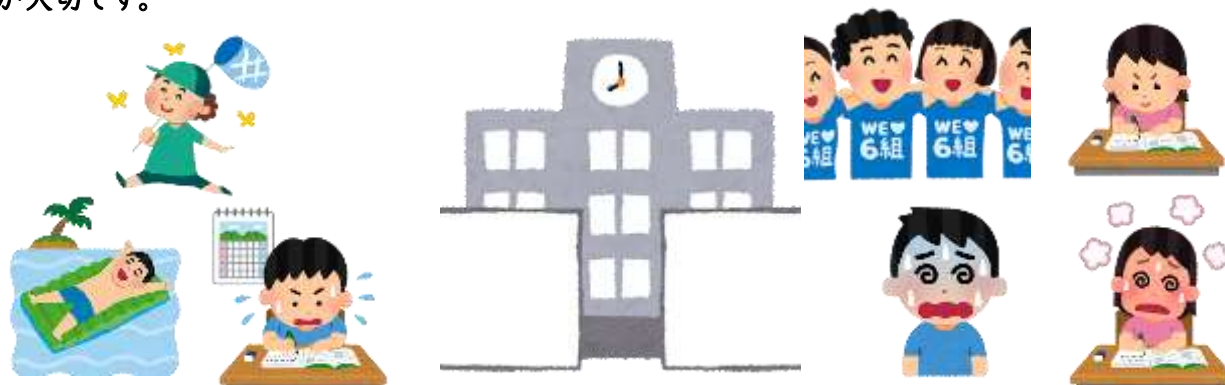
9月1日は防災の日です。本校では、避難訓練と引き渡し訓練が行われます。ことばの教室での指導中にも災害が起こる可能性が考えられます。万が一の際は、以下のように対応します。

- 本校児童の指導中…担当者と一緒に校庭へ、在籍学級へ合流する。その後引き渡し。
- 他校通級児童指導中(保護者が控え室で待つ場合)…児童、保護者、担当で校庭へ。安全確認をして解散。
- 他校通級児童指導中(保護者が外出している場合)…担当者と児童で校庭へ。※ 保護者に引き渡し解散。

※通級児童は本部に集まります。もしもの際は職員にお声かけください。

長期休み明けの子どもたち

子どもたちにとって、夏休みは実りある、そして普段経験できないことが体験できる貴重な機会の一つです。しかし、長期にわたるお休みならではの弊害があることも事実です。大人でも連休後の仕事に対して前向きな気持ちになることは簡単ではありません。子どもたちも同じです。もちろん、先生や友達に会いたい、学校に早く行きたいという児童もいるでしょう。私たち大人が子どもたちの発言や様子を観察し、適切に対応することが大切です。



「学校に行きたくない」というネガティブな言葉の裏に子どもたちなりのサインが隠されています。

- ・ 家族と離れたくない
- ・ 友達と会うのが怖い、不安
- ・ 宿題が思うように行えなかった
- ・ 楽しい時間が終わってしまう
- ・ なんとなく嫌だ(頭が痛い、お腹が痛い気がする)
- ・ 生活リズムを戻すこと

☆大事な理由は様々で、明確なこともあれば、本人もよくわからないことがあることです。

～大人ができる望ましい対応～

- ・ まず、受け止めること。どこがどのくらい痛いのか、学校に行けないほど痛いのか、やむを得ない場合は休みを取るという選択肢もありだということ。よく話を聴くこと。寄り添うこと。

◎スムーズに学校生活を再開するには！◎

- ・ 基本の睡眠時間、朝食を摂る等、休み前の生活リズムに戻すこと。そしてそれは子どもだけでなく家族全員で取り組むと良い。
- ・ ゲームや動画視聴の時間をはっきりと決め、生活にメリハリをもつ。子どもと一緒にルールを決める。
- ・ 子どもの楽しいこと、興味関心のあることについて話せる雰囲気作りを。子どもが精神的になるきっかけになる。
- ・ もし、休んでしまっても極力生活のリズムが崩れないようにすることが大切である。